



おにぎり通信

2018年9月22日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

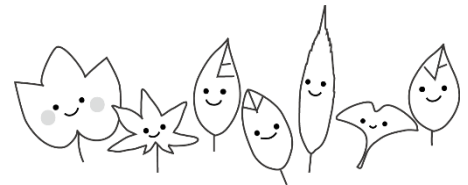
こんにちは！私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、茅場町、日本橋、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

貧しい人に無担保で融資を行い自立を促す取り組みでノーベル平和賞を受賞した、バングラデシュの金融機関「グラミン銀行」と同じ仕組みの事業が日本でも行われることになりました。

一般社団法人「グラミン日本」では、働く意欲のあるものの所得の低い人やひとり親家庭の人たちを対象に、生活資金ではなく起業や就労のための資金を、20万円を上限に半年、または1年間貸し付けるという事業をスタートします。

先行して事業を行っているバングラデシュやアメリカで、返済されなかったケースはほとんどないとのことです。

この試みが軌道に乗り、一人でも多くの方が困窮状態から脱出できるよう願っています。



※9月10日(月)は福祉行動をお休みしたため、今回の福祉行動報告はありません。

次回の福祉行動：9月25日(火)

【ご注意ください！】

今回の福祉行動は月曜日が祝日のため、火曜日になります。

東京駅丸の内南口地下に朝8時30分までに集合してください。

車輪の前に「おにぎり通信」を持った者が待機していますので、声をおかけください。

病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。

福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

もより ぶくしじむしよ
最寄の福祉事務所ほか

ちゅうおうくぶくしじむしよ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい
中央区福祉事務所…中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

ちよだくぶくしじむしよ ちよだくくだんみなみ かい
千代田区福祉事務所…千代田区九段南1-2-1 3階

しゅうぶん ひ 【秋分の日】

あす がつ にち しゅうぶん ひ しゅうぶん ひ ゆらい はな おも
明日9月23日は秋分の日です。今回は秋分の日由来についてお話ししたいと思います。

しゅうぶん ひ ねん こうふ しこう こくみん しゅくじつ かん ほうりつ しゅくじつほう
秋分の日は、1948年に公布・施行された「国民の祝日に関する法律(祝日法)」
によって制定されたもので、その意味は「祖先を敬い、亡くなった方を偲ぶ」日と
されています。

ぶつきょうかくは しゅうぶん ひ ちゅうにち せんご かかん けい かかん あきひがん い
仏教各派では、秋分の日を中日とした前後3日間(計7日間)を秋彼岸と言ひ、
はかまい ほうえ よ せんそくよう ほうよう おこな
墓参りや法会と呼ばれる先祖供養の法要を行います。

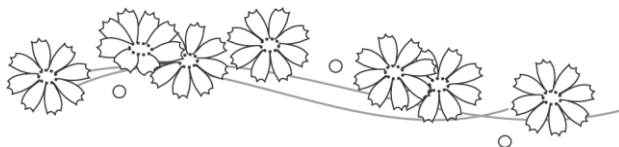
また、でんばた ま たね みの つ じき しゅうかく かんしゃ ここく
田畑で蒔いた種が実りを付ける時期でもあるため、収穫への感謝や五穀
ほうじょう ねが しゅうぶん ひ おこな ちいき
豊穰の願いを秋分の日に行う地域もあります。

しゅうぶん ひ こくみん きゅうじつ ひがん ひる よる なが おな
秋分の日は、国民の休日やお彼岸だけではなく、昼と夜の長さがほぼ同じになる
ひ
日でもあります。

じつ ひる よる なが おな ひがん むす
実は、この昼と夜の長さが同じということがお彼岸に結びついています。なぜかと
いうと、ひる よる なが おな たいよう まひがし のぼ まにし
昼と夜の長さが同じということはすなわち、太陽が真東から昇って真西に
しず
沈むこととなります。

ぶつきょう せかい さいほうじょうど い にし こくらく い まにし
仏教の世界では西方浄土と言って西には極楽があると言われてるので、真西に
たいよう しず しゅうぶん ひ ひがん しがん よ もっと つう ひ かんが
太陽が沈む秋分の日彼岸と此岸(この世)が最も通じやすい日と考えられ、
ほとけさま いの ささ さいてき ひ
仏様に祈りを捧げるのに最適な日とされたのです。

しゅうぶん ひ ひがん せんそくよう ひ いみ
秋分の日がお彼岸として先祖供養の日となったのには、このような意味があった
のですね。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入
れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

う と ひとり 1 こ ねが
受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつ や なかま れんらくさき
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先: 080-7795-8535